

仮設住宅のみんなが集まる場づくりを

1 活動の概要

活動名	くすのき ^{だいら} 平仮設団地 あつまろ会
対象地域	美里町くすのき平仮設団地
運営主体	くすのき平仮設団地住民グループ
活動の種類	①集いの場 ②見守り活動 ③防犯・防災活動 ④困りごと・生活相談 ⑤移動・送迎支援 ⑥地域のイベント ⑦その他（ ）
活動日時	毎月第3水曜日
活動場所	くすのき平仮設団地 みんなの家
参加費	無料（内容により一部徴収）
対象者	くすのき平仮設団地の入居者及び元入居者
協力団体	美里町地域支え合いセンター、熊本県作業療法士会 他
運営財源	実費が必要な場合は、参加者が負担
備考	

2 活動を始めたきっかけ

平成28年10月にくすのき平仮設団地が完成し入居が開始。当初、集会所が無く、住民が集まる場所がなかったが、平成29年8月に日本財団みんなの家が建設された。

集会所ができたため、仮設団地入居者の集まる場として活用を実施。美里町地域支え合いセンターや熊本県作業療法士会の協力のもと、毎月あつまろ会を開催している。

仮設住宅の戸数も少ない(15戸)ため、参加者は毎回5名程度が参加。

3 活動の内容

- ・作業療法士会から提供されたDVDを見ながらの体操
- ・その他、季節の行事やレクリエーションなど(かるた、黒ひげ危機一髪、オセロ、絵手紙、俳句、輪投げ、門松づくり、クリスマス飾り等)

4 特徴やポイント

- ・仮設から退去された方も参加可能。
- ・活動終了後も、住民だけ残って女子会や意見交換会が続いている。
- ・運転が困難な方については、地域支え合いセンターで移動支援を実施。



5 課題（現在と今後）

- ・3月末で仮設団地住民が全て退去するため、あつまろ会も終了の予定。仮設に残っている方からは、「入居している間は継続してほしい」との要望もある。
- ・仮設団地を退去された世帯で運転が困難な方などは、参加が難しい。

6 問い合わせ

美里町地域支え合いセンター ☎0964-47-0877